

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 09-219835
 (43)Date of publication of application : 19.08.1997

(51)Int.Cl.

H04N 5/765
 H04N 5/781
 G06F 17/30
 H04N 5/91

(21)Application number : 08-025343
 (22)Date of filing : 13.02.1996

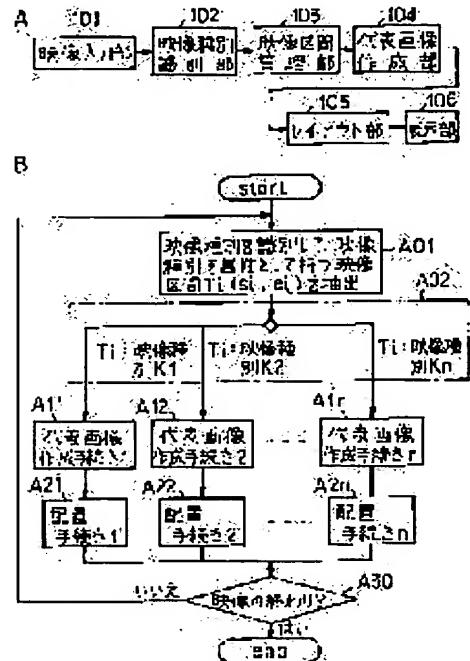
(71)Applicant : NIPPON TELEGR & TELEPH CORP <NTT>
 (72)Inventor : TANIGUCHI YUKINOB
 HAMADA HIROSHI

(54) METHOD AND DEVICE FOR SUMMARIZING VIDEO

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To extract a typical picture in a method proper for the each class of video.

SOLUTION: A video class identification part 102 identifies the video class of video data inputted from a video inputting part 101 to extract a video section T_i (s_i and e_i) with the video class as an attribute. A video section managing part 103 manages the extracted video section. A typical video preparing part 104 executes a procedure previously given for each video section to extract or compose a picture representing each video section T_i . A layout part 105 prepares a video summary arranging the typical pictures spatially and a display part 106 displays it. It is possible to select commercial(CM) as one of the video classes to extract a final picture as the typical picture with respect to the video section (CM clip) with CM as its attribute.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 28.10.1999

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number] 3407840

[Date of registration] 14.03.2003

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (JP) (12) 特許公報 (B2) (11) 特許番号
特許第3407840号

利用できるようするためには、映像を要約してユーザーに提示する機能が必要である。映像の時間的な継続度あるいは色分布の変化に基づいて静面の切り替え（カット）を検出し、場面ごとに終わるかは複数枚の画像を抽出して紙の上に一覧表示する方法が提示されている（外村、谷口、阿久津、2001）。映像を用いた新しい映像インタフェース、情報媒体、[E 94-59, pp. 15-20, (1994)]。この方法には、映像が長くなると静面の数がが多くなるためには必ずしも初期的な要件となっていないという問題がある。加えてニュース、コマーシャル（CM）、映像、音声を書いた複数種別によって本文を表す方法で静面を抽出する基準が異なるのはそのためであるのに比べて本章ではその点を考慮していない。

(4) 契約日 平成15年5月19日(2003.5.19) (2) 有効日 平成15年3月14日(2003.3.14)
(5) Int'l' 電気記号 F1
(P-340/7640)

(45) 発行日 平成15年5月19日(2003.5.19) (51) Int.Cl' 特別記号

請求項の数2(全 6 頁)	
(21)出願番号	特願平4-25343
(22)出願日	平成6年2月13日(1994.2.13)
(65)公開番号	特開平9-219855
(43)公開日	平成9年8月19日(1997.8.19)
審査請求日	平成11年10月26日(1999.10.29)
(73)発明者	日本電信電話株式会社
(72)発明者	東京都千代田区大手町二丁目3番1号 谷口 行信
(72)発明者	東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日 本電信電話株式会社内
(74)代理人	浜田 伸 浜田 伸 本電信電話株式会社内
検査官	伊達 勝 伊達 勝 伊達 勝 伊達 勝 伊達 勝 伊達 勝
(58)参考文献	特開 平8-317342 (JP, A) 特開 平9-214879 (JP, A) 特開 平8-333278 (JP, A)

卷之三

(57) [条件構造の範囲]
 [静止点 1] 西側の内容が大きく変化するカット点の
 上ヨーマシンル底部では、上ヨーマーシュル底部の表
 後の画像を代表として抽出し、代表像を空間的に並べ

【発明の詳細な説明】

10001 〔発明の名称〕特許第5755号「無線装置」を請求する。

10002 〔発明の所属する技術分野〕本発明は映像データベース、ビデオオーディオ映像録録装置等の映像伝送装置において、映像の送受信あるいは内部記憶装置の動作を回路によって、映像の送受信および内部記憶装置に付する。

10003 〔背景技術〕従来の映像が解像しようとする限界」ビデオオーディオ映像録録装置の中から所置の画面を探し出すために、卓抜者及び機械を繰り返すかなく、時

10004 〔発明が解決しようとする問題〕

10005 〔解決手段〕

10006 〔効果〕

開拓がかかるという問題点があった。映像データベースなどでの大量の映像データを蓄積していくとき、それを実現していくための技術開発が課題となる。

19

【00101103】検査区間管理部では検査履歴を履くとともにできる、CM医師の確認方法の一例を紹介する。

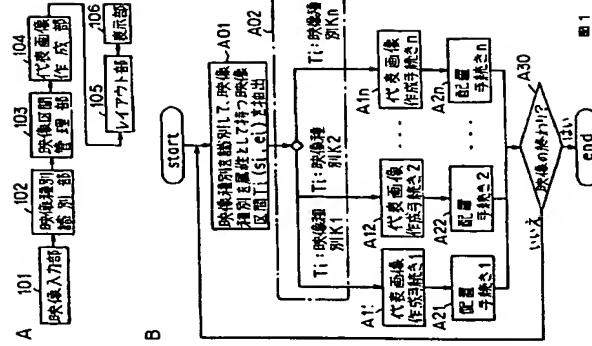
この問題は、(1) フィルタの構成、(2) フィルタの動作、(3) フィルタの評価の3点で構成される。このうち、(1) は、問題文の「(1) フィルタの構成」と題する問題であり、(2) は、問題文の「(2) フィルタの動作」と題する問題であり、(3) は、問題文の「(3) フィルタの評価」と題する問題である。

つまり、CMクリップは複数のショットから構成される。また、放送でいくつかのCMクリップが連続して繰り返されることが多いが、この一連のCMをCM陣列と呼ぶ。さらに上のレイヤーで管理する。レイヤー201でCM陣列以外の部分が番組区間である。また、番組区間に重複するCM陣列区間、人の声が含まれる長

CMクリップにおいては、その末尾に会社名、商品名などの情報が表示されることが一般的である。Cの末尾に画面が表示されることで突出するものが多い。また、末尾から一定時間前の画像をとるうにすることで、どちらも、共同が止つど近い写真を含むフレームを複数枚表示する。また、CMクリップは、複数枚のフレームを複数枚表示する。

映像区間については、映像区間の先頭画像を代表画像とする。番組では最初にタイトルが表示されることが多いので、映像区間の先頭画像を代表画像とするのが最もし

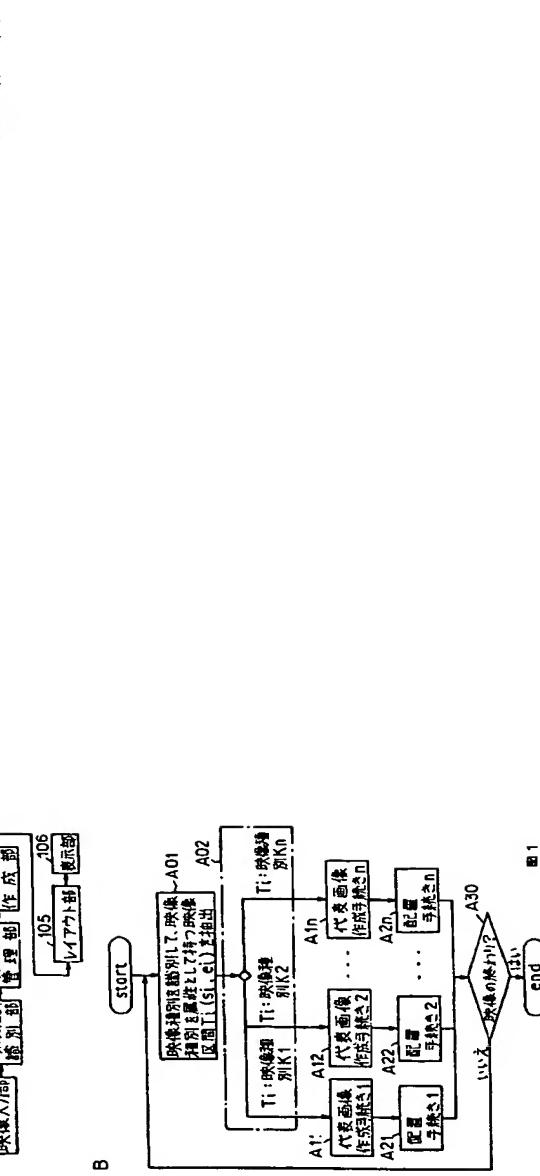
二



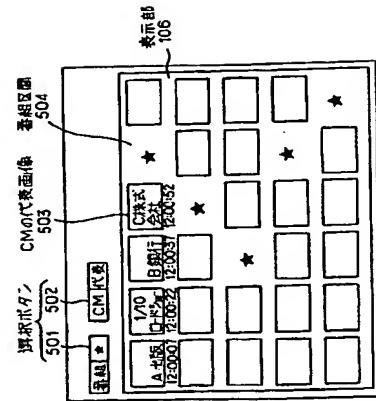
158

プロントページの統一

(58) 調査した分野(Int. Cl.' DB名)



158



5